Vol.68 2025.11 月発行

【発行・編集】 相模原協同病院 病児保育室「みどりっこ」



秋も深まり、空気も冷えて暖房器具を使用する時期になりました。空気が乾燥し、インフルエンザやノロウ イルスなどの感染症も流行しやすい時期です。お部屋の加湿と換気をしながら、体調管理には十分気をつけて いきましょう。

◯ いつもどおりですか? //

せきが出る時のケア

まずはチェック! 子どものようす

●食べる ●眠る ●遊ぶ

子どもは呼吸が苦しい時に「苦しい」と言葉で 訴えることが難しいです。普段の状態と比べて、 どう元気がないか観察してあげてください。

## せきの様子を観察

- 咳の音
- 呼吸の様子
- 咳の持続性
- 咳の出やすい 時間帯



## こんなせきは心配!

- ゼイゼイ、ヒューヒュー、 ケンケン、バウバウの音のせき
- 肩で呼吸、鼻の穴が膨らんでいる →呼吸困難のサイン

早めの受診が必要です

## おうちで出来るケア

### ① 水分補給

水分補給はのどの乾燥 を防ぎ、痰を出しやすく します。水分は冷たいと 喉がぎゅっと収縮する ので、常温~ぬるめの温 度で。

### ②姿勢•安静

咳が出ているときには、横 にするとよけいに咳込みや すくなります。落ち着くま でたてに抱っこしてあげた り、寝かせるときは布団や クッションなどで上半身を 起こしてあげたりすると呼 吸が楽になります。

#### ③体を冷やさない

体が冷えると気管支は収 縮し、気道が狭くなりま す。本人の気持ちの良い 程度で体温調節をしてあ げましょう。



#### 4換気・加湿

乾燥すると咳を誘発してし まうので、お部屋が乾燥し ないよう湿度50%を目安 に加湿してあげましょう。 また、適宜換気もして空気 を入れ替えましょう。



# せきエチケットを教えましょう

せきやくしゃみが出る時は、飛沫でまわりの人に感染を広げないようせ きエチケットが必要です。マスクをしていない時は、手のひらではなく、 ティッシュやハンカチ、何もない時はそでで口元を覆うことをお子さんに 教えてあげてください。









# 先月の利用状況

合計 39名

### 利用疾患(症状)

- インフルエンザ
- 溶連菌感染症
  - 中耳炎

## 11月の相談窓口のご案内

8日(土)

① 9:00~ 310:30~ 2 9:45~ **4**11:15~

各回1家族のご案内です。

施設見学や事前登録も 行っています。 お気軽にご利用ください♪

★予約制の為、お電話にて お問合せください。

# 病児保育室「みどりっこ」

**4**042 - 713 - 3745

[受付時間] 平日8:00~17:30

詳しくはみどりっこ ホームページへ







